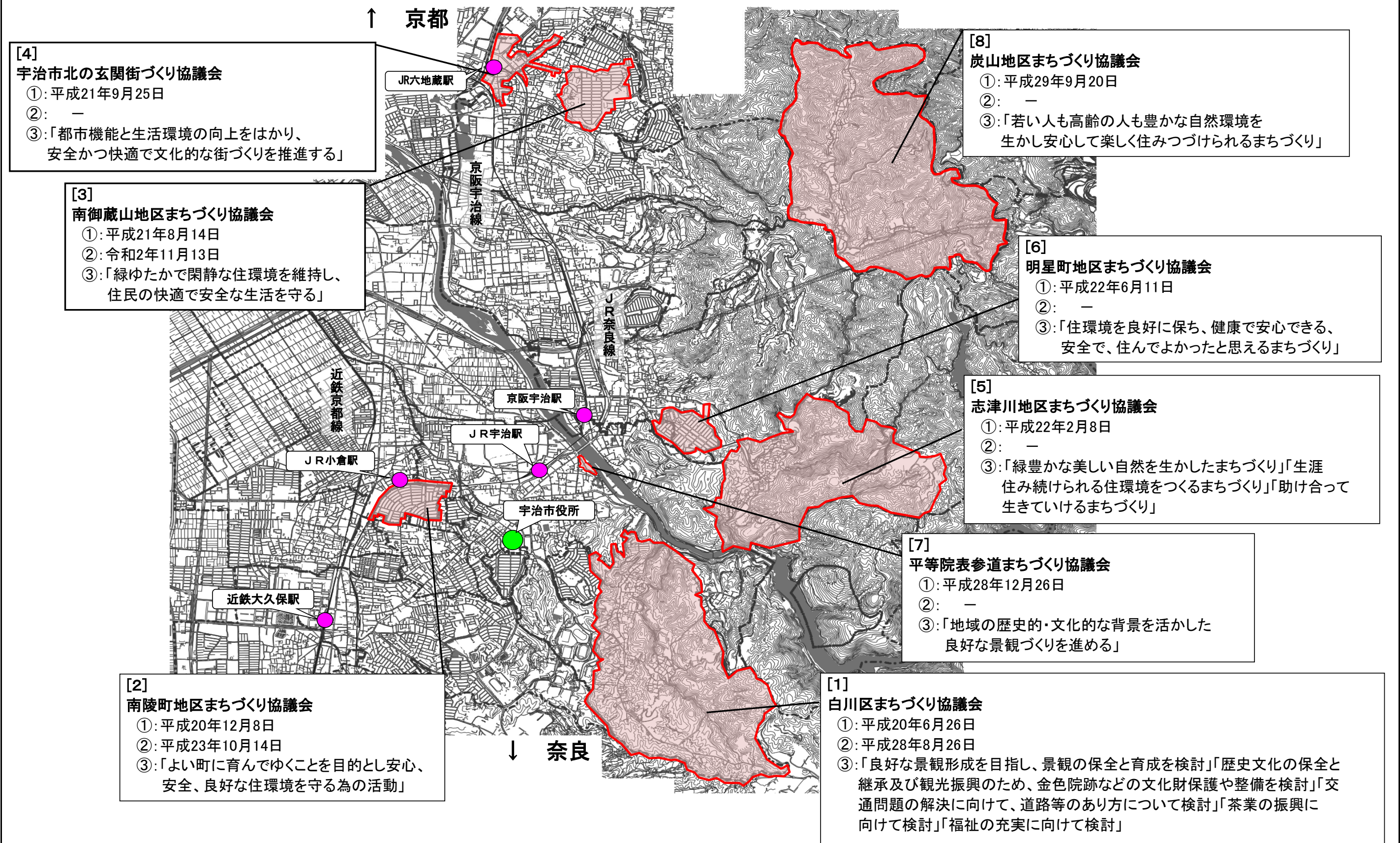


地区まちづくり協議会一覧

③:活動テーマ(認定申請書より)



[1] 白川区まちづくり協議会

1 主な活動内容

□ 良好な景観形成を目指し、景観の保全と育成を検討

- 新型コロナウイルスの影響等を考慮し、活動を控えた
まちづくりに関する会議等の開催や自治会と連携したイベントも開催していない。
- 協議会活動について
令和5年～6年にかけて、会長・副会長が交代したことと、コロナ禍により活動を控えていたため、一からの出直しを図らなければならないと考えている。新体制を構築し動き出すには、少々時間がかかる見込みである。

2 活動について課題と思われること、その解決に向けて取り組んでいることなど

- 協議会活動への参加者が固定されている
- 協議会活動への参加者が少ない
- 協議会活動に無関心な人が多い
- 協議会参加者の年齢構成に偏りがみられる
- 協議会活動の後継者不足
- 〔 取り組みについては検討中 〕

【令和6年度の状況】令和6年7月に新役員が決定し、少しずつ活動を再開している。

[2] 南陵町地区まちづくり協議会

1 主な活動内容

□ 安心、安全、良好な住環境を守る為の活動

- 安心で安全な住みよい町、魅力ある町を実現するための活動（地区まちづくり計画より）
 - ・ 南陵町全13区の居住環境等実態調査と報告（2回）
 - ・ 家屋解体・新築工事の連絡・協定書締結・回覧（19回）
 - ・ 協定書未締結で家屋解体の経緯を近隣住民に報告（1回）
 - ・ 教会建替えについて宇治福音自由教会と協議及び宇治市との協議
- 自治会と連携した活動
 - ・ 町内の防災・防犯を目的とした夜回り・原則月2回（23回）
 - ・ 市に要望書の提出（2回）
- 龍谷大学大学院生の修士論文作成のための調査協力
- うじまちパネル展への参加

□ その他の活動

- | | |
|----------------------|-----|
| ○ まちづくりに関する会議（役員会含む） | 7 回 |
| ○ まちづくりに関する勉強会（出前講座） | 1 回 |
| ○ 南陵町自治会への活動報告と会計報告 | 2 回 |

2 活動について課題と思われること、その解決に向けて取り組んでいることなど

■ 協議会活動の後継者不足

〔 自治会役員経験者や関心のある人への声掛け、町内の各区から協議会役員を最低一人出してもらう、また退任者の出た区は後任者を探してもらうなどして、協議会役員の充足に努めている。 〕

■ 空き家対策

〔 長年放置されている空き家について市を通して所有者に適正管理を要請している。 〕

■ 樹木の隣地や道路側へのはみ出し

〔 樹木の枝が隣地や道路側に大きくはみ出している家に対しては、協議会から樹木の剪定をお願いしている。 〕

【令和6年度に向けて】引き続き、空き家・空き地等への対応や自治会と連携して防災・防犯を目的とした夜回りなどに取り組む。

[3] 南御蔵山地区まちづくり協議会

1 主な活動内容

□ 緑ゆたかで閑静な住環境を維持し、住民の快適で安全な生活を守ることを目標としたまちづくりの実現に向けた活動

○ 自治会との連携について

協議会が自治会の組織であることが認識され、位置付けがより明確になるように、自治会や協議会の会則などを改定することの合意が得られた。また、自治会役員が単年度就任のため、継続して活動している協議会役員が自治会活動をカバーしている。

○ 災害や地域の安全に関して、市と協議や情報収集を行った

○ まちづくり懇話会の開催

約30名が参加。前半では協議会役員のギターとピアノの伴奏で参加者全員で歌を歌い、後半は高齢者の一人暮らしの問題や、災害時の不安、交通安全に関すること、危険な歩道の改善などについて話し合った。

□ その他の活動

○ まちづくりに関する会議（役員会含む）

15 回

○ 自治会役員会への出席と協議会役員の会談

13 回

2 活動について課題と思われること、その解決に向けて取り組んでいることなど

- 協議会の活動への参加者が固定されている
- 協議会活動への参加者が少ない
- 協議会活動に関心ない人が多い
- 協議会参加者の年齢構成に偏りが見られる

協議会活動は自治会活動の一環と捉えている。自治会の街区長（役員）には若い人が多いが、積極的な参画意識は低い。若い人たちが参加できるような活動を模索していく。

【令和6年度に向けて】令和6年度はまちづくり懇話会3回を予定。会を通して街の課題を捉えて対応していきたい。

[4] 北の玄関街づくり協議会

1 主な活動内容

□ 都市機能と生活環境の向上をはかり、安全かつ快適で文化的な街づくりを推進するための活動

○ 協議会と市産業推進課等との意見交換会

六地蔵駅舎、駅前広場、サポート道路等に関して宇治市から進捗状況情報を教えてもらい、町内会の総会等で報告できたこと。

□ その他の活動

○ まちづくりに関する会議（役員会含む）

6 回

2 活動について課題と思われること、その解決に向けて取り組んでいることなど

- 協議会活動への参加者が固定されている
- 協議会活動に関心ない人が多い
- 協議会活動の後継者不足

当区のマンション計画も終了し、残すは駅前広場の完成と駅舎の整備になったが、六地蔵地区の発展につながる施策があれば、市から説明をするときなど必要に応じて協議会の定例会を利用してほしい。

【令和6年度に向けて】役員会議を行うとともに、新型コロナが落ち着きをみせてきたので、当地区に似た都市があれば視察に行くことも考えている。

[5] 志津川地区まちづくり協議会

1 主な活動内容

☐ 緑豊かな美しい自然を生かしたまちづくりを進めるために行った活動

- 花野菜いっぱい運動の推進
淡路島産島の玉ねぎの苗を配布、植栽するなど、花野菜いっぱい運動の取り組みを進めた。
- 桜苗木の植栽の取り組みをされている方に協議会も協力して植栽を実施
- 志津川福祉の園で志津川市（いち）の開催
協議会も開催に協力。多くの区民、市民が参加され大盛況だった。

☐ 助け合って生きていけるまちづくりを進めるために行った活動

- 第5回写真展（志津川カフェ）
80点が出展された。豪雨災害を振り返るため当時の写真も展示した。
- まち協ニュースの発行
今年度は6号発行。まちづくりに欠かせない全区民の情報の共有のため、まち協の取り組みをはじめ区内の出来事を掲載している。

☐ その他の活動

- まちづくりに関する会議 3回

2 活動について課題と思われること、その解決に向けて取り組んでいることなど

- コロナ禍でもみんなで考え、判断して進めることの重要性の再認識
協議会の取り組みを決める会議には、役員だけでなく誰でも参加してもらい、意見・アイデアを出してもらって進めるようにしている。

【令和6年度に向けて】まち協ニュース発行を大切にする。また、地区の将来のためにも女性や若い人に参加してもらいながら活動を進める。

[6] 明星町地区まちづくり協議会

1 主な活動内容

☐ 住環境を良好に保ち、健康で安心できる、安全で住んでよかったと思えるまちづくりの実現に向けて行った活動

- 夜間の違法駐車を調査
明星町内で6月に実施。今年度は10台だった。
- まちづくり地震災害講習会
7月に「タイムライン」をテーマに講習会を開いた。
- 明星町フェスタ秋まつり
子ども会の協力も得ながら、明星町フェスタ秋まつりを開催。ハロウィン・フリーマーケットの他、福祉作業所のパン等の出張販売を行った。
- 節分厄除け汁粉を集会所で無料接待
- 建築・解体工事施行にあたって協議会からのお願い
「建築・解体工事施行にあたってのお願い」文書を建築主、施工主に捺印の上、提出してもらっている。

☐ その他の活動

- まちづくりに関する会議（役員会含む） 12回

2 活動について課題と思われること、その解決に向けて取り組んでいることなど

- 協議会活動の後継者不足
- 役員構成の高齢化
役員の募集に対する応募はないが、自治会からまちづくり担当者が毎年新たに参加する仕組みとしている。

【令和6年度に向けて】役員会は月1回ペースで行うとともに、令和6年度も秋まつりなどのイベントを開催する。

[7] 平等院表参道まちづくり協議会

1 主な活動内容	
☐ 沿道の事業者・住民・行政等が協働して、地域の歴史的・文化的な背景を活かした良好な景観づくりを進める活動	
○ 自治会と連携して地蔵盆を開催	1 回
○ 表参道に新たに新店の会社の工事説明会	2 回
☐ その他の活動	
○ まちづくりに関する会議（役員会含む）	2 回
2 活動について課題と思われること、その解決に向けて取り組んでいることなど	
■ 協議会活動への参加者が固定されている ■ 協議会活動への参加者が少ない ■ 協議会活動に関心ない人が多い	
コロナ禍の数年間で、それまで育んできた文化性やまちの景観保持に関するつながりが途切れてしまった感が否めない。ただ、今できることは目の前の課題（インバウンドの影響によるゴミ問題等）を丁寧に良い方向で解決にむけて取り組み、このことをきっかけにまちづくりに対する意識を高め、皆が一つになってモチベーションを保ち、進んでいきたい。	

【令和6年度に向けて】令和6年度は、自治会と連携して店舗ごとに藤の鉢植え、蓮の鉢植えを設置していく。

[8] 炭山地区まちづくり協議会

1 主な活動内容	
☐ 豊かな自然環境を生かし安心して楽しく住みつづけられることを目標としたまちづくりの実現に向けて行った活動	
○ カフェすみやま（ふれあい部）	
年20回実施。3月には特別企画「読み聞かせの会」を実施し、こどもたち7人を含む21名の参加があった。	
○ 清掃行事（環境整備部）	
12月に実施。府道周辺の空き缶拾い等、投棄ゴミの除去を行う。	
○ ニュース発行（編集委員会）	
炭山のことがわかる、を目標に定期的な「まち協ニュース」を発行。年10回発行。	
○ 地域の要望を行政機関等へ文書で提出、行政懇談会の実施	
☐ その他の活動	
○ まちづくりに関する会議（役員会含む）	11 回
○ 町内会4役とまち協役員懇談会	2 回
○ まちづくり勉強会	1 回
2 活動について課題と思われること、その解決に向けて取り組んでいることなど	
■ 会員数と新規加入者を増やすこと ■ 二つの専門部会（ふれあい部会、環境整備部会）の活動のさらなる改善	
新規加入者は1名。入会呼びかけが少なかったと思われるので、計画的、意識的な会員拡大が必要。会員を増やすことで二つの専門部会のスタッフ不足を解消し、活動を充実させていくことが必要。	

【令和6年度に向けて】カフェすみやまなどまち協行事の計画的実施、まち協ニュースの継続・発展に努めていく。